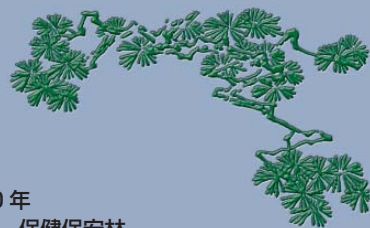


玄海さつき松原

- 所在地／宗像市江口
- 規模／幅 0.05～0.5km、長さ 5.5km、面積 140ha、樹齢 200 年
- 指定／玄海国定公園第 1 種特別地域、防風保安林、飛砂防備保安林、保健保安林
- 問合せ／宗像市農業振興課農林係 電話 0940-62-2307

福岡県



立地環境

玄海灘に面し、神湊から鐘崎まで 5.5km にわたり、樹齢 200 年の黒松が続く海岸線は緩やかな弧を描いています。

松原の
今昔物語

江戸時代から後背地を守るため植林した松原は郷土の誇り

さつき松原の植林は黒田長政が筑前の国の藩主として着任して間もない慶長 7 (1602) 年に始まったとされ、「枝一本折れば、腕一本切る」と言ういわれにあるように厳しい戒律に守られ今日に至っており、その古松の姿は見事な枝振りをなしています。

松原の中には 1 本の道が走っており、その両側から松が折り重なる姿と空から降り注ぐ太陽の光が、行き交う人に心地よい気持ちを抱かせます。車を降りて松原を抜け、海岸に出ると白い砂浜と青い海、打ち返す波に大陸との交遊をしていた先人に思いをさせ、近くに見える島々を眺めると、心が癒されます。

今日まで守ってきたさつき松原の公益的機能を地元の人々が十分理解し、積極的に保存や植林活動に取り組んでいることから立派な松林が保護育成されています。

COLUMN

松原の中を横切る釣川河口には 50 台程度駐車できる広場があります。松原内および海岸線は作業道を兼ねた遊歩道があり森林浴や散策ができます。松原内は環境の多様性と地理的位置からワシタカ科やハヤブサ科の希少野鳥が観察されます。また、冬場は波が高く、北部九州のサーフィンスポットとしても知られています。近くには、古代から大陸と深い関わりを持ち、交通安全の神様として篤く信仰される宗像大社や屏風山鎮国寺があります。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR 鹿児島本線赤間駅下車、西鉄バス鐘崎方面行きで 20 分「上八」下車、徒歩 10 分

●車の場合

国道 495 号線瀬戸の交差点を鐘崎方面へ 5 分で林内へ

駐車場有り (釣川河口と林内入口)

